

一日だけのスケッチ教室

「峠から描く重要文化的景観」

道の駅追坂峠で開催

九月二五日に、主催・一般社団法人めいどいんマキノ、後援・海津・西浜・知内地域文化的景観まちづくり協議会にて、「一日だけのスケッチ教室・峠から描く文化的景観」という催しが行われました。講師には、地元にもゆかりのある、日笠山真美先生が、来られました。見晴らしの良い、道の駅追坂峠のレストランデッキテラスからの琵琶湖・海津の景色を参加者の皆さんは熱心にスケッチされていました。



上—当日の様子・下—道の駅での作品展



10：40～11：40の予定です。遠来のお客様を、暖かく迎えていただければ幸いです。

今後も各種団体の海津西浜知内文化的景観の見学会が催されます。10月31日（日）社団法人滋賀県建築士事務所協会主催、平成22年度建築士事務所協会キャンペーンとして、「湖西 湖辺の町並みをめぐる旅」（今津、マキノの観光スポットを訪ねる）バスツアーがあります。海津地域見学は、12：30～14：00の予定です。11月12日（金）福井市の木田公民館の公民館講座「木田大学&婦人学級」で、海津の町並み散策が予定されています。地域散策は、

便り



第8号 平成22年10月発行

編集：海津西浜知内地域文化的景観まちづくり協議会

海津西浜知内
三十六景
其の7

峠と琵琶湖と清水の桜

敦賀から七里半越えの終点手前
追坂峠を越えようと

琵琶湖が目の前に広がる。

北陸から畿内に入ったことが

じかに肌で感じられる

自然の巧まぬの演出である。



その坂を下りた所に位置するのが

清水（しょうず）の桜。

水上勉の「櫻守」の中の

重要な題材の一本桜であり、

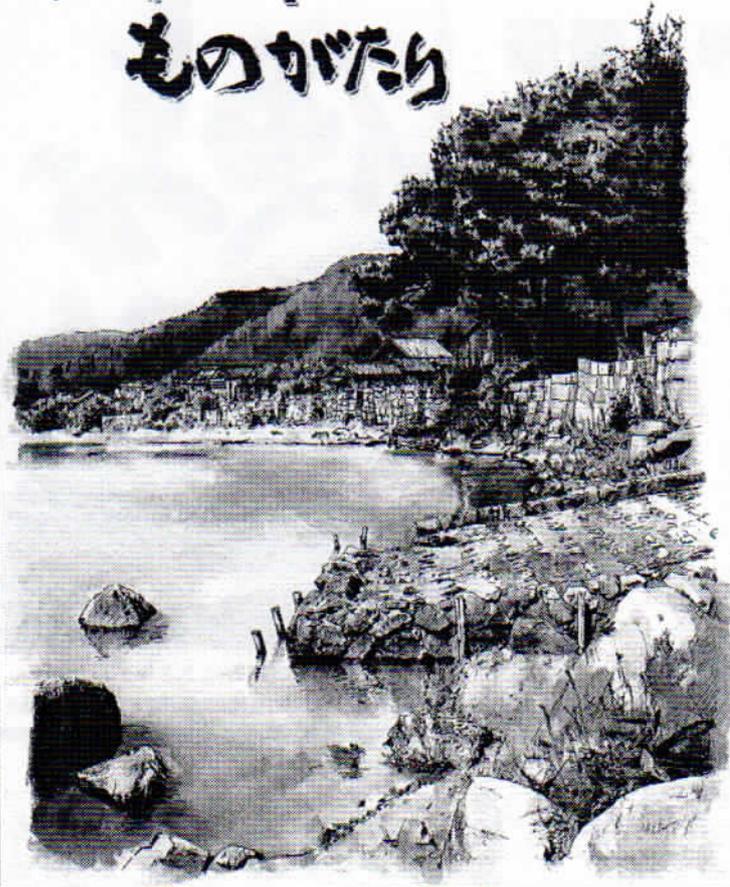
海津の領主加賀藩主前田候が

愛でた桜ともいわれている。

この景色の真ん中の咲く

春の目印である。

海津 ものがたり



阪神・淡路大震災で被災し、母方の祖母が住むマキノ町海津で約半年間の避難生活を過ごされたそうです。海津浜の石積や湖畔風景、町並みを題材にした作品も多く、今年3月に高島市から発行された「海津ものがたり」の表紙、裏表紙も先生の作品です。その写真をここに紹介します。



パンフレット海津物語

左一表紙(いしずみの風景)
上ー裏表紙(海津漁協倉庫)
下ー表紙見返し(祭り太鼓)



◆ 日笠山真美(ひがさやまなおみ)先生について

スケッチ教室で講師をされた日笠山真美先生を紹介し
ます。画家。神戸文化短期大学デザイン美術科卒業。

海津西浜知内文化的景観協議会 便り

海津西浜知内文化的景観まちづくり協議会
整備計画策定委員が決定しました。

小多 明 (本協議会会長) 鳥居 庄市 (本協議会副会長・知内浜オートキャンプ場支配人) 竹脇 一美 (本協議会副会長) 辻 久一 (本協議会役員・海津漁業組合長) 島田 浅司 (本協議会役員・西浜区長) 角野 幸男 (高島市商工会) 本田 明 (本協議会役員・建築関係) の七人です。ご意見などあれば、子の中のお知り合いの方に連絡・意見など頂ければ幸いです。

また、策定委員会のファシリテーター(会議の進行・意見調整・まとめをするの専門家)として、滋賀県立大学地域づくり教育センター専門研究員秦憲志氏を迎えて、協議を進めることとなりました。

9月21日 第1回策定委員会

(於海津三区集会所)

協議事項・全般、方向性について

10月5日 第2回策定委員会

(於西浜集会所)

協議事項

整備計画の具体的課題(広報活動・トイレ問題・案内板・地域ガイド・地域活性化との連動・湖上船などについて)